

# PVCボールバルブ 取扱施工説明書

このたびは、PVCボールバルブをお買い求めいただき、まことにありがとうございました。

施工・使用前に必ずお読みください。  
お読みになった後は、いつでも見られる所に必ず保管してください。

## 安全上のご注意

施工・使用される前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



してはいけない「禁止」を示します。



必ず実行していただく「強制」を示します。



気をつけていただきたい「注意」を示します。



分解禁止を示します。

## 施工上のご注意



禁止

本品は屋外用です。屋内には絶対に設置しないでください。屋内で使用された場合、想定外の事象による漏水などから二次災害につながる恐れがあります。



必ず実行

- 配管直前まで直射日光を避けて屋内で保管してください。また、高温、多湿、振動のある場所では保管しないでください。
- 施工を行う際は、保守点検ができるスペースを十分確保してください。
- 本品やパイプに曲げ、引張り、衝撃などの外力を加えないように取付けてください。漏水や破損の恐れがあります。
- 施工後、配管内に砂などの異物が残っている恐れがありますので、ハンドルの開閉試験を行う際は配管内を洗浄したあとに行ってください。
- 気温が0℃以下になる場合は凍結防止措置を行ってください。本品や配管などが凍結破損する恐れがあります。
- (655-512-\*の場合)ユニオンナットの締付けは手締めで行うか、口径が大きく締付けにくい場合はアジャストフックスパナを使用してください。パイプレンチなどで締付けますとユニオンナットやバルブ本体が変形して破損する恐れがあります。
- (655-506-\*、655-512-\*の場合)接着剤が本品内部にたれないように注意してください。ボールなどのシール部分が接着されてしまい、開閉動作やボール止水ができなくなる恐れがあります。
- (655-506-\*、655-512-\*の場合)接着後はすみやかに通風または通水を行い、管内の接着剤のガス抜きを行ってください。ソルベントクラッキングによる漏水や破損の恐れがあります。
- (655-507-\*の場合)ねじ接続のシール材はシールテープを使用してください。液体シール、床ペンキなどは絶対に使用しないでください。材質劣化による漏水や破損の恐れがあります。
- (655-507-\*の場合)ねじ接続は必ず樹脂ねじを使用してください。金属ねじを接続すると本品側のねじ山がつぶれる恐れがあります。
- (655-507-\*の場合)ねじ接続を行う際は、締付け過ぎないように十分注意してください。ねじ部分が破損する恐れがあります。

# 安全上のご注意(つづき)

## 使用上のご注意

 禁止	<ul style="list-style-type: none"><li>●火気や高温な物体に近づけないでください。火災や本品の変形・破損の恐れがあります。</li><li>●塩化ビニル製の本品やパイプに、ケトン、エーテル、フェノール類、炭化水素などの有機溶剤および、シンナー希釈剤を含む塗料やクレオソート(木材防腐剤)、殺虫剤、白あり駆除剤などを直接的または間接的(蒸気ガス)に使用しないでください。</li></ul>
 必ず実行	<p>ご使用の際は製品仕様を確認のうえ、使用してください。製品仕様の範囲外で使用すると漏水や破損につながる恐れがあります。</p>
 注意	<ul style="list-style-type: none"><li>●ハンドルの開閉の際は、ハンドルを過度の力で必要以上に回さないでください。破損する恐れがあります。</li><li>●ハンドルは全開、または全閉状態で使用してください。半開などでの使用はシートを損傷して漏水する恐れがあります。</li><li>●本品の急閉止はウォーターハンマーを発生させ、本品および周辺機器の漏水や破損の原因となります。</li><li>●常時、水や粉じんが飛び散る場所や直射日光のあたる場所では使用を避けるか、全体を覆うカバーなどで保護してください。</li><li>●定期的なメンテナンスを行ってください。</li><li>●本品またはOリングを交換する際には、配管一次側に圧力がかかっていないことを確認してください。</li></ul>
 分解禁止	<p>本品を分解しないでください。</p>

## 製品仕様

用 途	農水産業用
使 用 流 体	上水道水、井戸水、海水
最高許容圧力(*)	0.98MPa(水撃値含む)
使用温度範囲	5~45℃

(\*)最高許容圧力は通常の使用水圧に水撃値を加えた圧力です。